



1. 平成21年度より千葉県流山市で実施した“流山e-ウエルネスステーションプロジェクト”の成果の標準化
2. 全国の地域単位で活動するソーシャルビジネス事業者ノウハウを移転し、各自治体の抱える健康づくり事業の課題を解決

自治体の健康づくり事業の課題

- ・生涯にわたり継続する受皿体制ができていない
- ・自治体健康づくり事業修了後の継続は個人任せ(成果の維持ができない)
- ・自治体単独では数千人規模の事業展開が困難(財政, 人的, 収容量)

全国3か所(京都市・広島市・伊達市)でモデル実証

